

一般質問発言通告書

発言順位 15 番

下記事項について質問をしたいので、会議規則第51条第1項の規定により通告します。

平成26年9月9日

三島市議会議長 土屋俊博 様

三島市議会議員 23 番 下山一美



質問事項1	交通安全対策「ゾーン30」について
具体的内容	
交通安全対策としての「ゾーン30」が全国で取り組まれ、三島市内では昨年12月に富士ビレッジ地区で開始された。本年8月には函南町柿沢台地区で導入された。	
「ゾーン30」について、2012年9月議会で市内での実施について提案したが、今後の実施に向けた当局の見解を伺う。	
1. 「ゾーン30」の評価について	
2. 市内での今後の実施計画について	
質問事項2	ごみ減量化対策としての「ごみ処理有料化」の有効性について
具体的内容	
三島市は、市民一人当たりのごみ収集量が県下一とされ、減量化に取り組んでいるが、対策の一環として「ごみ処理有料化」が検討されている。一方、ごみ処理の有料化は減量化対策として一過性のものであり根本的な対策にならないとの意見もある。そこで、三島市でのごみ処理有料化の検討状況などについて伺う。	
1. ごみ減量化に最も有効とされる生ごみ資源化の取り組みについて	
2. 有料化の目的として「ごみの排出にかかる公平性の確保」などがいわれているが、有料化の目的と効果及びその根拠などについて	
質問事項3	介護保険制度—地域包括ケア体制の推進について
具体的内容	
本年6月18日に成立した「医療介護総合法」では、介護保険制度の大改悪ともいえるべき改定とともに、「地域包括ケア体制」の推進が謳われているが、同体制についての『第6期介護保険事業計画』を立案する三島市の見解を伺う。	
1. 「三島市居宅介護支援事業所・地域包括支援センター調査」「三島市訪問介護事業所調査」「三島市訪問看護事業所調査」の結果について	
2. 上記の「3つの調査」結果を受けて、当局は地域包括ケア体制を構築する上で三島市として、解決もしくは取り組まなければならない課題をどう考えているのか。	